

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和6年 11 月 29 日（金）
クラス名(年齢)	うさぎ組(2歳児)

1、活動テーマ

<テーマ>

自然の中の音を楽しもう

<テーマの設定理由>

言葉で表現することが増え、自然の中の音を見つけに行き音を見つけて楽しめるように取り入れた
--

2. 活動スケジュール

山道への散歩を通して、自然物に触れて音を聞き、感触を楽しむ

3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・リュック・水筒・ビニール袋 18枚・ミラーレスカメラ

4、探究活動の実践

<活動内容>

山道に散歩に行き、自然の中での音探しを楽しみ自然物に触れて遊ぶ

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 山へ散歩に行き、歩いていくと「なんか音がする。」と気付いた子ども達。「かさかさ」「キラキラ」「シャカシャカ」「ふわふわ」(感触)「プルプル」(どんぐり?)など話している姿がみられた。 	② どんぐりは落ちてくると葉の上で音が鳴る事を体験したのが楽しかった様子。そのままグループごとにどんぐり拾いを楽しむ姿が見られた。葉の上に落とし、木から落ちてくる様子を模擬的に真似して楽しむ姿あった。 
③ グループごとにどんぐり拾いを楽しむ姿が見られた。葉の上に落とし「ポンって言ったよ」と音を楽しみ、木から落ちてくる様子を模擬的に真似して楽しむ姿あった。 	

5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

自然の中で感触だけでなく耳を澄ませて自然の中の音を聞いてみたり、友達と共感したりする姿が見られた。音に興味や関心が出てくるようになり、いつもは気付かず通り過ぎてしまう事も、気付いた子や発見した子が声を掛け合い、会話を楽しみながら、木々や葉に触れる事ができた。踏みしめたり、落ちてくる自然物の様子をみたり、音の違いに耳を傾ける事を楽しめた。子どもの五感をふるに使った体験ができたと感じた。
